

大学の“レポート”ってどんなもの？
～奈良女生のレポートテーマと感想を紹介します～

「大学の勉強ってなんだか難しそう…」

「先輩はどんなレポートを書いているのかな？」

今回はそんな不安や疑問を受けてレポート内容を紹介します ^^*

レポートに取り組んだ感想も紹介するので参考にしてみてくださいね！

文学部

こんなことを聞いてみたよ！

【授業名】 所属

①授業の内容

②課題の内容

③課題に取り組んだ感想

【基礎演習】 文学部1年

- ①レポートの書き方やプレゼンの仕方、文献の読み方探し方等大学での研究に必要な基礎知識を学ぶ。
- ②各自で選んだテーマについて調べてわかったことや観察して気づいたことを具体例を上げて発表▶発表概要をまとめたレポートを提出
- ③自分の好きなテーマについて、自分の感想や解釈だけでなく学術的な文献に基づいて発表やレポートを作るのが「大学の勉強」って感じがして楽しかったです！

【文化メディア学実習B】 人文社会学科2年

- ①大阪・石切劔箭神社の門前町、石切劔箭神社参道について、各自テーマを定めて取材実習(フィールドワーク)を行い、レポートにまとめる。
- ②オリジナルのタイトル、本文2000字程度、画像1、2枚添付
- ③対象について自分なりに調べ、研究になりそうなテーマを見つけることに苦労した。適切な取材の方法も手探りだったため、何度も現地に足を運んだことで、現地を感じながら考えることが大切だと実感した。フィールドワーク自体は、商店街を歩きながら観察し、お店の方ともコミュニケーションを取りつつだったため、楽しみながら調査できた。

【中国文学特殊研究B】 言語文化学科2年

- ①930年代から40年代の中国国民党系の民族主義文学の流れを中心に、論文と作品を読む授業でした。作品を読むだけではなく、作家がどのような人物か、中国文学を読む上での基礎知識、中国の地理なども講義していただきました。
- ②中国の近現代文学の作品(小説)をひとつ選び、自由に論じてください。授業で扱った作家でも、授業で扱わなかった作家でもどちらでもかまいません。
- ③講義の内容も授業の雰囲気もレポートの内容も自由度が高く、先生が楽しそうに話す姿が印象的でした笑レポートの書き方として、「感想だけではなく、分析を入れて読み直す」「自身の関心に引き寄せて論じる」などのポイントも教えてくださったので書きやすかったです。

【心理学実験】 人間科学科2年

- ①心理学の実験を行います。記憶を実験で測る時もあれば、附属の幼稚園に実際に行って観察する時もあります。行った実験のレポートを後日提出します。
- ②ストループ効果についての実験をレポートにまとめる。
- ③2回生に入ってすぐ実験レポートを書かなきゃいけない(このレポートは初回の実験ではないです)ので、めっちゃ困りました...実験自体は色々できるので楽しいです。

理学部

【物理学実験2】 数物科学科 物理学コース2年

- ①物理の実験を行い、定数などを測定から求める。実験結果等をレポートにまとめて提出。
- ②A4のレポート用紙にまとめて提出。
- ③書く量が多いので時間がかかる。特に誤差の計算に時間がかかる。毎週提出しなければならないので大変。

【化学専門実験1】 化学生物環境学科 化学コース3年

①酸化還元ベンゾイン

②実験レポート。字数制限なし。

③2回生のときよりも無駄な情報を省き、端的に書けるようになった印象です。化学実験の授業は、将来化学の論文を書く際の基礎を学び、実験操作や器具の扱いを適切に行えるようになるために重要な授業です。レポートは大変ですが、その分自分の成長や学びが感じられるので、毎回達成感がある授業だと感じています！

【生物形態分類学実習】 化学生物環境学科 生物科学コース2年

①生物を観察してそれぞれの特徴を捉える。

②実習で観察したものについて、目的、方法、結果をまとめる。

③. サイズを計測したり、顕微鏡で観察したものをレポートに使うためにスマホで写真撮ったり、大変だけど、楽しいです。

【地学実験 I B】 化学生物環境学科 環境科学コース1年

①地学の諸分野の中から、基礎的な項目である、地球大気、太陽と惑星、地球大気環境に関する実験を行う。(例:太陽光のスペクトル測定や水蒸気やエアロゾルの観測、地球と火星の軌道など)

②1. 忠鉢と宮川[1999]を参考に、地表で得られた太陽光スペクトル(またはI')と、大気圏外で得られた太陽光スペクトルI0からオゾン全量を得る方法を述べよ(適宜、式を用いること)。また、実際にオゾン全量値をドブソン単位(「補足」を参照のこと)で求めよ。

2. 大気路程 μ は、簡易的には $\mu=1/\cos Z$ (ただし、Zは観測地点での太陽天頂角、観測データの紙に記載)でも求められる。忠鉢と宮川[1999]で示されている方法とこの方法とでどのくらい差が出るかを考察せよ。

3. 導出されたオゾン量と、以下の気象庁のWebサイトによる観測値を比較せよ。(a)地上観測:(WebサイトURL) 緯度的には、つくばが一番近いと思われる。(b)衛星観測:(WebサイトURL) 地図から、奈良付近の値を読み取る。

③雲の発生やエアロゾル測定、太陽光スペクトル測定などをしました。実験なので毎回レポートが課されます。地学分野に関して様々な事柄を扱う授業なのでとても興味深かったです。雲を発生させる実験もありました。

生活環境学部

【基礎栄養学実験】 食物栄養学科2年

- ①今後の実験に向けて実験器具の操作に慣れるための練習や、組織標本の観察、タンパク質の分離・精製・定量、酵素活性に関する実験などを行いました。
- ②実験の目的、方法、結果、考察などをレポートにまとめました。行った実験についてのレポートだけでなく、実験の原理や関連事項について調べてまとめる課題もありました。
- ③上手いかなかったときはやり直しがあることもあって大変でしたが、予想通りの結果が出たときは嬉しかったです。酵素活性についての実験のように、座学でしか学んでいなかったことを実験で確かめられて、より授業の理解が深まったと思います。

【家族心理学】 心身健康学科2年

- ①家族に起こる様々な出来事や問題を、心理学とシステム論の観点から考え、社会的行動である「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程」「人の態度及び行動」「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」に対する理解を深める。家族にまつわる映像作品なども交えながら、家族が発達していくプロセスと、家族の多様なあり方や家族の中で起こりやすい問題やその対応方法について検討する。
- ②(一部抜粋) 小説、漫画、映画、ドラマ等に出てくる家族を1つ挙げ、その家族について、以下のポイントで論じてください。
 - 1)家族の置かれている状況、家族メンバー、それぞれの関係
 - 2)家族の発達段階
 - 3)家族にとって問題だと思われるところ、変化したほうが良いと思われること(複数)
 - 4)家族の長所や、この家族にとって資源(リソース)となると思われること(複数)
 - 5)3)に挙げたうちの1つについてリフレーミングしてください。
- ③レポート作成にあたり、登場人物の言語的でない心情表現にも注意を払うよう心がけた。また、主観ではない、客観的根拠を見出す点にも気を配ったが、この点についてはかなり難しさを感じた。

【地域居住学】 住環境学科2年

①まちづくりのソフト面整備について

②1、中学校、高校の校歌から自分が育った地域を振り返り、要素を捉えた上で、気になる項目や自分の認識との差や合致点を述べる。

2、自分が生まれた地域の課題を挙げ、原因を考察した上で、改善案を提案する。あくまでも、大学生（自分自身）が参画できる提案。

③私はまちづくりに興味があったので、楽しく取り組みました。自分の住んでいる地域の問題や、それに関する制度について詳しく知れたのでよかったです！

【文化情報学概論】 文化情報学科 生活文化学コース1年

①SDGsが掲げる17の目標のうち、いくつかの目標をテーマに、それぞれの先生が専門分野と関連させた内容で講義を行い、文化情報学科での学びに必要な知識を学ぶという授業です。学科の全ての先生方によるオムニバス形式で行われました。

②「世界の貧困の現実」についてレポートを作成してください。（枚数自由）

※提示された3つのテーマの中から1つ選んで、レポートを作成するという課題。

③レポートを書く経験が少なかったというのもあったと思いますが、先生から頂いたフィードバックによると、あまりレポートと呼べるものにはなっていなかったと思われます。ただ調べて感想を添えるのではなく、観察の対象（現実の貧困）がもつどの特徴に自分が注目するか明確にして、なぜその特徴をもつのか考察することが求められていた課題でした。この課題をきっかけに、レポートの書き方を意識するようになりました。

工学部

【プログラミング実践】 工学科1年

①プロセッシングというプログラムを使ってプログラミングをやってみる。

②音楽を使ったオリジナルのプログラムを作成せよ。

③時間が足りない、発想も足りない1人じゃできないことの方が多いので友人と協力したり切磋琢磨して頑張ってやりとげました！